

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Harmony & Theory II		授業形態 / 必・選	講義	必修
	学則別表上表記	Harmony & Theory II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年。MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆をこなしている。前記経験を活かし、コンテンポラリーミュージックで必要とされる音楽理論を教える。				
授業概要					
音楽の構造や楽典分析の仕方などを、理論立てて学ぶ。					
到達目標					
音楽を理論的側面から捉え、演奏や作編曲等に活用する。					

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	Pentatonic scales The Blues Chords Inversions
【前期】 5～10回目	Extended Chords(9th chords) Extended Chords(11th&13th chords) Reviewと中間小テスト
【前期】 11～14回目	Other chord types Modes
【前期】 15～18回目	Harmony & Theory 3 Review Altered Chords
【後期】 1～6回目	Variations in minor harmony Variations in minor melody
【後期】 7～10回目	Modal interchange
【後期】 11～14回目	Reviewと中間小テスト Secondary dominants
【後期】 15～17回目	Diatonic chord substitution Modulation
【後期】 18回目	Harmony & Theory 4 Review Altered Chords
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	MI Bookstore Harmony & Theory 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Ear Training II		授業形態 / 必・選	講義	必修
	学則別表上表記	Ear Training II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年。MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆をこなしている。前記経験を活かし、ミュージシャンとして必要とされる聴音能力を高め相対音感を身につける授業を行う。				
授業概要					
ダイアトニックで構成される音楽を相対音感を使って、聴き取り分析する。					
到達目標					
ダイアトニックのメジャーキー/マイナーキー両方におけるメロディー、コード、16分音符を含むリズムと3連符やシャッフルを含むリズムを認識する聴音力の修得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	16th note rhythms 16th note melody
【前期】 6～10回目	Minor scale variations Reviewと中間小テスト
【前期】 11～15回目	Minor scale harmonic variations Diatonic 7th chords
【前期】 16～18回目	Diatonic 7th chord progressions Review
【後期】 1～5回目	Pentatonic scale melody Blues scales, melody, and rhythm
【後期】 6～9回目	Minor scale variations Natural minor melodies & Inverted triads
【後期】 10～13回目	Minor melodies with rhythm & Blues Melodies Reviewと中間小テスト
【後期】 14～16回目	Diatonic minor key triad progressions Minor key 7th chord progressions
【後期】 17～18回目	Chords & Rhythm Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	MI Bookstore Ear Training 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Sight Singing II		授業形態 / 必・選	講義	必修
	学則別表上表記	Sight Singing II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	ヴォーカル				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	ゲーム音楽や自身のバンドでのリードヴォーカル、またサポートメンバーとしてレコーディングやライブでのバックিং・ヴォーカルを担当。ヴォーカル教則本を執筆している。前記経験を活かし、歌唱技術の向上はもちろん読譜能力を向上させる授業を行う。				
授業概要					
各種スケール、ジャンル毎の読譜を学び、実際に歌う。					
到達目標					
初見での歌唱技術の更なる向上。					
授業計画・内容					
【前期】 1～5回目	Preparatory Warm-Up Pentatonic Scale、Blues Scale、Major Triad Inversions Chart-Reading				
【前期】 6～10回目	Preparatory Warm-Up Minor Triad Inversions、Extended Chords(9th)、Extended Chords(11th & 13th) Chart-Reading				
【前期】 11～15回目	Preparatory Warm-Up Harmonic Minor Scale、Melodic Minor Scale、Natural、Harmonic & Melodic Minor Triads Chart-Reading				
【前期】 16～18回目	Preparatory Warm-Up Common Chord Progressions in a Minor Key、Modes、 Chart-Reading、Review				
【後期】 1～5回目	Preparatory Warm-Up Tension/Resolution & Chord/Scale Relationships、Review of Modes、Modal Reading、Eighth Note-Based Grooves Chart-Reading				
【後期】 6～10回目	Preparatory Warm-Up Swing、Jazz Transcription: Autumn Leaves、Chart-Reading with Swing 16ths、Advanced Blues Reading Chart-Reading				
【後期】 11～15回目	Preparatory Warm-Up Advanced minor Blues Reading、Chart-Reading simple and Jazz minor Blues Forms、V7/ii Chord Chart-Reading Review-1				
【後期】 16～18回目	Preparatory Warm-Up Advanced Two-Part Reading、Chart-Reading Review-2 Review				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	MI Bookstore Sight Singing 3. 4				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Project Recording(Lecture)		授業形態 / 必・選	講義	必修
	学則別表上表記	Project Recording(Lecture)	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	ヴォーカル				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	MI Hollywood卒業。幼少時から、ミュージカルで舞台経験を積む。現在は、主にアーティストに向けたボイストレーニングやバックコーラス、ピアノサポートなどを行っている。前記経験を活かし、ヴォーカリストのレコーディング時の対応力を上げる指導を行う。				
授業概要					
Recording Studioにおける Vocalistの振る舞いを学ぶ。また、レコーディング音源のフィードバックを行う。授業内で録音した楽曲を収録したプロモーション用CDを作成する。					
到達目標					
ボーカルディレクターの要望に対して即座に対応するために必要な歌唱技術の習得。様々な音楽ジャンルにおける自己表現技術の習得。個々の強みを理解した上でのセルフプロモーション方法の習得。					
授業計画・内容					
1回目	Introduction コンデンサーマイクの取り扱い、機材の説明				
2～36回目	課題曲の歌唱解説、Recording、Playbackと評価				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書					

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Project Recording(Training)		授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則別表上表記	Project Recording(Training)	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ヴォーカル				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	MI Hollywood卒業後、海外で精力的な音楽活動を行い帰国。MI TOKYOで講師を務める傍ら、さまざまなアーティストの楽曲制作を行っている。前記記載の経験を活かし、Recording Studioにてヴォーカルのレコーディングを行う。				
授業概要					
Recording Studioにおける Vocalistの振る舞いを学び、実際にレコーディングをしていく。授業内で録音した楽曲を収録したプロモーション用CDを作成する。					
到達目標					
ボーカルディレクターの要望に対して即座に対応するために必要な歌唱技術の習得。様々な音楽ジャンルにおける自己表現技術の習得。個々の強みを理解した上でのセルフプロモーション方法の習得。					
授業計画・内容					
1回目	Introduction コンデンサーマイクの取り扱い、機材の説明				
2～36回目	課題曲のレコーディングをする。				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書					

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Technique (Vocal) II		授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則別表上表記	Technique II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	MI Hollywood卒業。幼少時から、ミュージカルで舞台経験を積む。現在は、主にアーティストに向けたボイストレーニングやバックコーラス、ピアノサポートなどを行っている。前記記載の経験を活かし、歌唱のテクニックはもちろん知識面を高めヴォーカリストとして更なる向上を目指す授業を行う。				
授業概要					
一生に渡って 意味のある健康的な歌い方をしていくために必要な知識を学ぶ。					
到達目標					
自分、音楽、聴衆に 感情的なつながりを作ること、自分自身をより芸術的に表現する。 様々なジャンルの Groove、Melodyの特色、ChordとScaleの関係性、Improvisingなどを理解し、ミュージシャンとしてのレベルを上げる。					
授業計画・内容					
【前期】 1～3回目	Introduction British English American English				
【前期】 4～10回目	British English vs. American English 話すということ 母音、子音				
【前期】 11～14回目	Articulation Review 二重母音 / 三重母音				
【前期】 15～18回目	ラテン語源の言語 その他の言語 言語を歌うということ				
【後期】 1～2回目	世界で通用するVocalistになるために Improvisation				
【後期】 3～6回目	Pentatonic Scale Rhythm Changes				
【後期】 7～11回目	Swing Jazz Blues				
【後期】 12～14回目	Minor Blues Bebop Blues Jazz Minor Blues				
【後期】 15～18回目	上級レベルのChord Scales Up-tempo Swing				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	MI Bookstore Vocal Technique 3. 4				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Performance II (vocal)		授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則別表上表記	Performance II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	1991年AIONでメジャーデビュー。その後VOLCANOに参加し海外デビュー。また地獄カルテットでも活動している。教則本「地獄のメカトレ・シリーズ」のヴォーカル版「地獄のボーカルトレーニングフレーズ」を執筆。前記に記載の実績と経験を生かし、ヴォーカリストとして必要なパフォーマンスやテクニックの授業を行う。				
授業概要					
歌とピアノでのパフォーマンス。					
到達目標					
リズム、ピッチ、クオリティレベルの更なる向上。					
授業計画・内容					
【前期】 1～5回目	譜面作成チェック、譜面作成と歌構成チェック、ピッチチェック、リズム				
【前期】 6～10回目	クオリティ、全体の歌声の流れをチェック歌い方の魅せ方チェック 歌う時の表情をチェック、全体歌チェック				
【前期】 11～15回目	曲変更、歌と譜面、ピッチが前回からあがっているのかチェック リズム、クオリティ				
【前期】 16～18回目	魅せ方、表情 歌い方、ボーカルパフォーマンス				
【後期】 1～5回目	譜面作成チェック、譜面作成と歌構成チェック、ピッチチェック、リズム				
【後期】 6～10回目	クオリティ、全体の歌声の流れをチェック歌い方の魅せ方チェック 歌う時の表情をチェック、全体歌チェック				
【後期】 11～15回目	曲変更、歌と譜面、ピッチが前回からあがっているのかチェック リズム、クオリティ				
【後期】 16～18回目	魅せ方、表情 歌い方、ボーカルパフォーマンス				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書					

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Songwriting(vocal)		授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則別表上表記	Songwriting	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ヴォーカル				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:20年作曲／編曲／ピアニスト／音楽プロデューサー。慶應義塾大学在籍中よりスタジオミュージシャンを始めて、多数のアーティストのサポート、TV、アニメ、劇伴音楽など手掛ける。前記記載の経験を活かし、PCソフトの操作方法から曲作りのノウハウ学ぶ授業を行う。				
授業概要					
LDTMを用いて作曲・編曲などの音楽制作を行う。 授業と平行して個人プロジェクトも進める。					
到達目標					
音オリジナル楽曲を自分の力で完成させるスキル					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	DTM実践編:Logic基本操作とショートカット
【前期】 6～10回目	DTM実践編:MIDIエディット、プログラミング
【前期】 11～15回目	DTM実践編:AUDIOエディット、ピッチ修正
【前期】 16～18回目	DTM実践編:LOOP素材、エフェクト
【後期】 1～5回目	SongWriting:メロ書き、トップライン、ハーモニー
【後期】 6～10回目	SongWriting:編曲(楽器構成、リズムアレンジ)
【後期】 11～15回目	SongWriting:MixDown、エフェクト
【後期】 16～18回目	SongWriting:総合演習
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
使用教科書	

授業科目名	Keyboard proficiency II		授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則別表上表記	Keyboard proficiency II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ヴォーカル				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	MI Hollywood卒業。幼少時からミュージカルで舞台経験を積む。現在はピアノの弾き語りライブやメジャーアーティストのバックコーラスなどを行っている。前記記載の経験を活かし、ヴォーカリストにとって重要な鍵盤楽器の授業を行う。				
授業概要					
アーティストとしてステップアップするために 必要最低限のKeyboardの演奏技術、およびKeyboardを使用した発声方法、弾き語りについて学ぶ。					
到達目標					
Keyboardを弾きながら 発声練習方法の習得。 Keyboardでの弾き語りの技術の習得。 様々なジャンルのKeyboard アレンジ方法の習得。					
授業計画・内容					
【前期】 1～4回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Warm-Ups for All Voicesを 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲決め、コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) The Pop Ballad				
【前期】 5～9回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Warm-Ups for All Voicesを 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習、課題曲発表 (Keyboardアレンジ) Reggae				
【前期】 10～14回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Intermediate Patternsを 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲決め、コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Waltz				
【前期】 15～18回目	(発声) Vocal Technique 1 Unit 10 Intermediate Patternsを 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習、課題曲発表 (Keyboardアレンジ) Pop				
【後期】 1～4回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-6を 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲決め、コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Motown				
【後期】 5～9回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-9を 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Reggae				
【後期】 10～14回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-9を 弾きながら歌う (弾き語り) 課題曲発表、コード譜作り、練習、課題曲決め (Keyboardアレンジ) Blues				
【後期】 15～16回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-13を 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習 (Keyboardアレンジ) Top-40				
【後期】 17～18回目	(発声) Vocal Technique 4 Warm-Up 1-15を 弾きながら歌う (弾き語り) コード譜作り、練習、課題曲発表 (Keyboardアレンジ) Top-40				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	MI Bookstore Vocal Technique1. 2. 3. 4				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Live Playing Workshop II		授業形態 / 必・選	演習	必修
	学則別表上表記	Live Playing Workshop II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年～20年。各曜日ごと各ジャンルごとのアンサンブル授業に当校の音楽ジャンルや音楽スタイルに精通したキャリアを持つ講師を授業ごとに5～6名を配置し授業を行う。				
授業概要					
課題曲を用いて本番を想定した、ステージ上で行われるバンドアンサンブルの授業。音楽のスタイルやジャンル別に、毎日行われている。各パートの講師がアンサンブルや演奏に関してのレクチャーを行う。					
到達目標					
バンドアンサンブルの技術やステージでの経験値を上げる。様々なジャンルやスタイルの音楽を身につける。					
授業計画・内容					
【前期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
【前期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
【前期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
【前期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
【後期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
【後期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
【後期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
【後期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporary Pop/Rockなど毎日行われている様々なジャンルやスタイルの課題曲から週1回選んで出席する。				
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	講師が用意する譜面・歌詞				

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Vocal Style Selection II		授業形態 / 必・選	実技	必修
	学則別表上表記	Vocal Style Selection II	年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	108回(216単位時間)	年間単位数	7単位
科目設置学科コース	ヴォーカルコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年～20年 授業の内容に応じた現役プロの講師				
授業概要					
自身の望むスタイルに必要な授業を選択し、受講する。					
到達目標					
自身のスタイルの確立。 確立したスタイルに対するスキルの習得、向上。					
授業計画・内容					
【前期】 1～54回目	選択授業①	別途提示される授業の中から必要な授業を選んで受講する。			
	選択授業②	別途提示される授業の中から必要な授業を選んで受講する。			
	選択授業③	別途提示される授業の中から必要な授業を選んで受講する。			
【後期】 1～54回目	選択授業④	別途提示される授業の中から必要な授業を選んで受講する。			
	選択授業⑤	別途提示される授業の中から必要な授業を選んで受講する。			
	選択授業⑥	別途提示される授業の中から必要な授業を選んで受講する。			
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)				
使用教科書	選択した授業ごとに資料を配布。				